



平成26年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年11月8日

上場会社名 株式会社 朝日工業社
コード番号 1975 URL <http://www.asahikogyosha.co.jp>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 高須 康有

問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員総務本部長 (氏名) 池田 純一

TEL 03-3432-5711

四半期報告書提出予定日 平成25年11月8日

配当支払開始予定日

平成25年12月9日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第2四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第2四半期	27,757	11.8	△1,132	—	△1,052	—	△831	—
25年3月期第2四半期	24,820	△11.5	△2,036	—	△1,945	—	△1,302	—

(注) 包括利益 26年3月期第2四半期 △487百万円 (—%) 25年3月期第2四半期 △1,350百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第2四半期	△26.05	—
25年3月期第2四半期	△40.79	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年3月期第2四半期	50,510	18,524	36.7	580.04
25年3月期	53,680	19,251	35.9	602.79

(参考) 自己資本 26年3月期第2四半期 18,524百万円 25年3月期 19,251百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	7.50	—	7.50	15.00
26年3月期	—	7.50	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	7.50	15.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	71,000	19.3	1,000	—	1,100	—	500	—	15.66

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年3月期2Q	34,000,000 株	25年3月期	34,000,000 株
② 期末自己株式数	26年3月期2Q	2,063,483 株	25年3月期	2,062,192 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年3月期2Q	31,937,204 株	25年3月期2Q	31,939,754 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。なお、業績予想に関する事項は、「添付資料」P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する説明	2
(2) 連結財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	2
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	2
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	2
3. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7
4. 補足情報	8
(1) 事業種別連結受注高	8
(2) 事業種別個別受注高	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府の経済政策や大胆な金融緩和策を背景に円高是正が進み、また、株価の回復等から企業業績の改善や個人消費が持ち直し傾向にあり、景気は緩やかに回復しつつあります。一方海外経済は米国の量的緩和策の縮小観測、欧州経済の回復の遅れや中国をはじめとする新興国の景気減速懸念等、海外景気の下振れが国内景気の先行きに不透明感をもたらしています。

当社グループの関連事業の環境は、設備工事業業につきましては、設備投資は持ち直しの動きがみられ工事案件は増加傾向にあるものの受注時の価格競争の激しさに変化はなく、依然として厳しい状況で推移しました。精密環境制御機器の製造販売事業につきましては、半導体工場及び液晶パネル工場への製造装置の設備投資は、昨年度に比べ回復の傾向にあり、当四半期累計期間における、生産及び販売は、液晶向けの製造装置は増加いたしました。しかしながら、半導体向けの製造装置は、受注高が低迷したことにより減少しました。

こうした経営環境の下で、当社グループは業績の向上に総力を上げて取り組んでまいりました。その結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は27,757百万円（前年同期比11.8%増加）、営業損失は1,132百万円、経常損失は1,052百万円、四半期純損失は前年同期比470百万円縮小し831百万円となりました。

セグメントの業績を示すと次のとおりであります。

<設備工事業業>

売上高	24,961百万円	(11.1%)
営業損失	1,075百万円	(—)

受注高は39,800百万円で前年同期比22.9%の増加となりました。

売上高につきましては、前年度からの繰越工事高及び当年度受注高の増加により工事進捗率は前年度より低下したものの11.1%の増加となりました。また、完成工事総利益率の改善もあって、営業損失は前年同期から709百万円縮小し1,075百万円となりました。

<機器製造販売事業>

売上高	2,795百万円	(19.1%)
営業損失	57百万円	(—)

受注高は3,330百万円で前年同期比38.3%の増加となりました。

売上高につきましては、前年同期に比べ半導体露光装置向け製品は減少しましたが、液晶露光装置向け製品が増加し19.1%の増加となりました。製品売上総利益率の改善もあって、営業損失は前年同期から195百万円縮小し57百万円となりました。

(2) 連結財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末の財政状態は、総資産が50,510百万円（前年度末比3,170百万円減少）となりました。主な増加は、現金預金992百万円及びその他流動資産504百万円であり、主な減少は、受取手形・完成工事未収入金等5,629百万円です。

負債総額は31,985百万円（前年度末比2,443百万円減少）となりました。主な増加は、未成工事受入金1,110百万円であり、主な減少は、支払手形・工事未払金等3,656百万円及び短期借入金170百万円です。

純資産は18,524百万円（前年度末比727百万円減少）となりました。主な増加は、その他有価証券評価差額金273百万円及び為替換算調整勘定70百万円であり、主な減少は、配当金の支払239百万円及び四半期純損失831百万円です。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、平成25年5月15日に発表いたしました平成26年3月期の連結業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	8,157	9,150
受取手形・完成工事未収入金等	27,682	22,052
製品	95	63
未成工事支出金	769	1,089
仕掛品	804	738
材料貯蔵品	254	257
その他	2,288	2,792
貸倒引当金	△13	△9
流動資産合計	40,038	36,134
固定資産		
有形固定資産	4,642	4,600
無形固定資産	276	316
投資その他の資産		
投資有価証券	6,968	7,396
その他	1,889	2,190
貸倒引当金	△135	△127
投資その他の資産合計	8,722	9,459
固定資産合計	13,642	14,375
資産合計	53,680	50,510
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	25,363	21,706
短期借入金	3,300	3,130
未払法人税等	140	79
未成工事受入金	1,614	2,725
完成工事補償引当金	29	29
工事損失引当金	409	454
その他	1,273	1,519
流動負債合計	32,130	29,644
固定負債		
退職給付引当金	2,007	2,030
その他	291	310
固定負債合計	2,298	2,341
負債合計	34,428	31,985

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,857	3,857
資本剰余金	3,721	3,721
利益剰余金	11,139	10,067
自己株式	△738	△739
株主資本合計	17,979	16,907
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,317	1,591
為替換算調整勘定	△45	25
その他の包括利益累計額合計	1,272	1,616
純資産合計	19,251	18,524
負債純資産合計	53,680	50,510

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)
売上高	24,820	27,757
売上原価	24,450	26,470
売上総利益	370	1,286
販売費及び一般管理費	2,406	2,418
営業損失(△)	△2,036	△1,132
営業外収益		
受取利息	4	4
受取配当金	75	82
その他	53	26
営業外収益合計	133	113
営業外費用		
支払利息	26	18
その他	16	14
営業外費用合計	43	33
経常損失(△)	△1,945	△1,052
特別利益		
固定資産処分益	17	—
補助金収入	—	2
特別利益合計	17	2
特別損失		
固定資産処分損	0	1
ゴルフ会員権評価損	2	0
投資有価証券評価損	3	—
減損損失	8	—
特別損失合計	15	2
税金等調整前四半期純損失(△)	△1,943	△1,051
法人税、住民税及び事業税	60	70
法人税等調整額	△701	△290
法人税等合計	△640	△219
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△1,302	△831
四半期純損失(△)	△1,302	△831

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△1,302	△831
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△84	273
為替換算調整勘定	36	70
その他の包括利益合計	△47	344
四半期包括利益	△1,350	△487
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△1,350	△487
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

報告セグメントごとの売上高及び損失の金額に関する情報

前第2四半期連結累計期間（自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日）

(単位：百万円)

	報告セグメント			調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	設備工事 事業	機器製造 販売事業	合 計		
売上高					
(1) 外部顧客への売上高	22,473	2,347	24,820	—	24,820
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	22,473	2,347	24,820	—	24,820
セグメント損失(△) (注)	△1,784	△252	△2,036	—	△2,036

(注) セグメント損失の合計額は四半期連結損益計算書の営業損失と一致しております。

当第2四半期連結累計期間（自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日）

(単位：百万円)

	報告セグメント			調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	設備工事 事業	機器製造 販売事業	合 計		
売上高					
(1) 外部顧客への売上高	24,961	2,795	27,757	—	27,757
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	24,961	2,795	27,757	—	27,757
セグメント損失(△) (注)	△1,075	△57	△1,132	—	△1,132

(注) セグメント損失の合計額は四半期連結損益計算書の営業損失と一致しております。

4. 補足情報

(1) 事業種別連結受注高

(単位：百万円)

区 分	前第2四半期累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)		当第2四半期累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)		増 減 額	増 減 率
	金額	構成比	金額	構成比		
設 備 工 事 事 業	32,375	93.1%	39,800	92.3%	7,425	22.9%
機 器 製 造 販 売 事 業	2,408	6.9%	3,330	7.7%	922	38.3%
合 計	34,783	100.0%	43,131	100.0%	8,348	24.0%

(2) 事業種別個別受注高

(単位：百万円)

区 分	前第2四半期累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)		当第2四半期累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)		増 減 額	増 減 率
	金額	構成比	金額	構成比		
設 備 工 事 事 業	31,986	93.0%	39,358	92.2%	7,372	23.0%
機 器 製 造 販 売 事 業	2,408	7.0%	3,330	7.8%	922	38.3%
合 計	34,394	100.0%	42,689	100.0%	8,295	24.1%